

報告事項まとめ

1 こだいら環境フェスティバル実施報告（資料2-1）

9月9日（土）に、中央公園で開催された環境フェスティバルに出展した。資源循環課ブースでは、食物資源循環堆肥の配布のほか、各種チラシを用いて啓発を実施。また、陶磁器食器・小型家電の回収やごみに関するアンケートも実施した。

2 ダンボールコンポスト講習会実施報告（資料2-2）

資源循環課職員が講師となり、9月27日（水）に、腐葉土とおかくずからコンポストを作る講習会を開催した。

3 小平市民まつり実施報告（資料2-3）

11月12日（土）に4年ぶりに市民まつりが開催された。食物資源循環事業の説明を行い、堆肥を配布した。また、クリーンメイトこだいらにより賞味期限に関する意識調査のアンケートを実施し、188名の方から回答を得た。

4 リサイクルきゃらばん実施報告（資料2-4）

10月17日（火）に小川西グラウンドにて、陶磁器製食器、使用済み小型家電、廃食油、未利用食品、牛乳パック、雑貨類といった資源の拠点回収イベント「リサイクルきゃらばん」を実施した。

5 廃食油から作るせっけん講習会実施報告（資料2-5）

講師をお招きし、10月26日（木）に、家庭で使用した食用油を使って、肌に優しいせっけんを作る講習会を開催した。

6 小平市産業まつり出展報告（資料2-6）

11月11日（土）に産業まつりが開催され、昨年に引き続き行政ブースとして出展した。食物資源循環事業の説明を行い、堆肥を配布した。また、ごみ分別啓発のため、資源とごみの出し方などのパンフレットを用いて、市民へ分別等の説明を実施した。

7 三多摩は一つなり交流事業バスツアー実施報告（資料2-7）

11月13日（月）に東京たま広域資源循環組合の最終処分場への見学を実施。参加者は35名。市役所に集合し、鹿野大佛、二ツ塚処分場、谷戸沢処分場を見学し、市役所で解散。

8 こだいら食べきり協力店制度の開始（資料2-8）

小平市こだいら食べきり協力店登録制度実施要綱により10月1日（日）から制度を開始した。

食品ロスの削減に取り組む事業者をこいだら食べきり協力店として登録し、その取組を広く周知することにより、消費者や事業者の食品ロスの削減に向けた意識の啓発、一般廃棄物を削減することを目的としており、12月1日（金）現在で市内12店舗が登録。

9 株式会社マーケットエンタープライズ（おいくら）との協定締結（資料2-9）

10月2日（月）に株式会社マーケットエンタープライズと資源循環に関する協定を締結。この協定により、当社が運営する不用品を売却するための一括査定サイトである「おいくら」に市ホームページから誘導、事業者との連携により不用品のリユースを推進する取組を開始した。

10 株式会社セブン&アイ・フードシステムズ（デニーズ）との協定締結（資料2-10）

11月1日（水）に株式会社セブン&アイフードシステムズと資源循環に関する協定を締結。この協定により、当社が市内で運営するデニーズ小平小川町店にペットボトルの自動回収機を1台設置、回収したペットボトルを小平市清掃事業協同組合の協力により一時間保管所まで運搬、その後、事業者自らがペットボトルをペットボトルに再生利用するリサイクルを推進する取組を実施した。